

広域シルバー まつもと

第115号

令和4年7月15日号

(公社)松本地域シルバー人材センター

会報編集委員会

松本市宮渕本村1番10号

TEL.39-6680 FAX.39-7788

URL:<https://www.matumoto-sjc.jp/>

E-mail:matumoto@sjc.ne.jp



3年ぶりに開催されたふれあい広場
待ちかねた会員さんたちで大変にぎわいました。



令和4年度定時総会開催

3年連続での規模縮小開催

キッセイ文化ホール 中ホール

5月30日(月)令和4年度定時総会が開催されました。

コロナウイルスの感染が未だに収まらない中、3年連続での規模を縮小しての開催、来年こそは多くの会員の皆さんが集うことができる総会となることを願います。

総会では事業実施報告、収支決算報告、理事の選任についてなど、議案はすべて承認されました。

令和3年度はワクチン接種が進み社会・経済の回復が期待されま



定時総会の様子

令和3年度事業実績

1. 会員登録数

会員数 1,604 人
前年比▲8人

2. 就業実績

- ◆ 契約金額 7億 8,880 万円
前年比▲255 万円 ▲0.3%
- ◆ 契約件数 5,082 件
前年比 +65 件 +1.3%
- ◆ 就業延人員 162,568 人日
前年比▲631 人▲0.3%

令和3年度収支決算

● 経常収益計

7億 9,153 万 2,834 円

● 経常費用計

7億 9,001 万 2,008 円

● 当期経常増減額

152 万 826 円

4年度は社会・経済活動の回復の兆しも見えていることから、感染予防対策を徹底したうえで会員の活動や交流を促進していきます。

したが、第6波のオミクロン株がまん延する等、一昨年に引き続きコロナ禍の影響を受けた一年となりました。当センターでは感染予防対策を徹底し、交流や地域での活動を推進する方針で進めてまいりましたが残念ながらシルバーまつりや、ふれあい広場を始め各種事業や講習会が中止を余儀なくされました。

コロナ禍からの回復課題の克服を目指して



青木理事長あいさつ

コロナウイルスの感染拡大により、世の中は一変し大きなダメージを受けています。シルバー人材センターにとっても大変厳しい状況で、事業実績は2年連続して前年を下回る結果となりましたが、事業全体の収益でいえば黒字を確保

保することができました。

国では、経済の回復を図るため、コロナと向き合って社会経済活動の維持に努めるようにしており、4回目のワクチン接種を行なうなどの動きもあり、今後の推移に期待をしたいと考えています。

さて、シルバーを取巻く問題はこれだけではありません。一つは会員の高齢化という問題。これは、企業等の65歳までの継続雇用の義務化、年金の支給開始年齢の引き上げなどが大きな原因です。

もう一つは来年度から実施が予定されているインボイス制度です。当センターでいえば、消費税相当額6千万〜7千万円を新たに負担する必要があると予想され、非常に大きな影響があります。

シルバーを取巻く環境には厳しいものがありますが、こういった時代だからこそ、地域の高齢者が連帯して共に働き、助け合っていくことを目指す原点に立ち戻り、シルバーの魅力を高める活動を進めることが必要だと考えます。

会員の皆さんも、一緒になって活動を進めていただくことをお願いいたします。

表彰おめでとうございます



受賞者代表 左から
小林 益人さん、丸山 勲さん、森下 幸子さん

定時総会の席上、役員として2期4年以上にわたり、センター事業の運営にご尽力され退任された7名の方の役員功労表彰、就業実績の他、奉仕活動、地区懇談会にも積極的に参加されるなど、会員としてセンター事業の発展に寄与し、その業績が顕著な方53名と、新規会員を二人以上紹介いただき、会員増の取り組みに功績のあった方6名の方々が表彰されました

役員功労表彰(敬称略)

降旗 千枝子	西牧 公江	平林 保次	三沢 和彦	吉池 かず子	齋藤 兵一	小林 眞吾	平林 家治	寺澤 憲一	百瀬 秀雄	須沢 清	西村 幸男	中村 俊
塩原 是則	輿 勝登	白井 喜子	竹内 清	青木 忠一	赤広 むつ江	齋藤 篤	矢島 清江	滝沢 志郎	小澤 裕司	丸山 勲	天野 哲男	宮下 常雄

役員功労表彰(敬称略)

降旗 喜三久	長田 慶喜	武井 勝美	伊藤 亮二
松澤 幹夫	樋口 浩	小林 益人	



役員功労表彰 小林 益人さん



会員ひとり一会員募集活動功労表彰
森下 幸子さん

会員ひとり一会員募集活動功労表彰(敬称略)

小林 益人	上條 温	三沢 和彦
百瀬 正美	高山 光幸	森下 幸子

折井 良一	浅野 勝子	奥原 春男	大月 恵子	後藤 信夫	小澤 成徳	西牧 正男	丸山 誠一	太田 和夫	大蔵 信一	中田 登美子	清沢 光人	小澤 恵子	福島 富夫
永田 晃	小林 行雄	古畑 明利	今井 孝	柳沢 恵	宮澤 紀久子	迫田 正夫	都竹 良治	埴澤 忠	義道 忠	望月 皓雄	高山 光幸	宮澤 守雄	



受賞された皆様、この度は、おめでとうございます。これからもますますお元気で、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

会員として十数年間、多種多様の就業に従事させていただきました。その都度、新しい知識を習得しながら実感ある人生の、秋々を歩いています。

本日の会員業績功労表彰を受けることは身に余る光栄です。

これも会員の仲間の皆さん並びに職員の方々の温かい庇護のためものと厚く感謝申し上げます。

中でも研ぎやとして刃物砥ぎ班の立ち上げは「えがお」開設に合わせて発足し、指南役の方を中心にメンバー共々活動しております。

小さな労働でも、お客さんに喜ばれ、そこに人間同士の関わり合いが生まれ、自分が他人の役に立っていることで、責任とやりがいを感じます。これからも体を動かして、楽しみながら仕事を続けたいと思います。

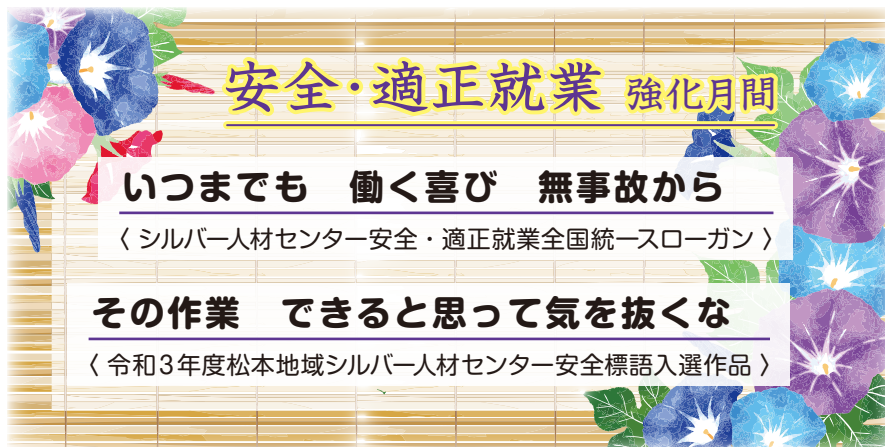


会員業績功労表彰
丸山 勲さん

受賞の喜び

7月は「安全・適正就業強化月間」です。シルバー人材センター事業は、健康で働く意欲のある高齢者が、自らの人生に、安心して働くことを通じて生きがいを得るとともに地域に貢献していくことを目的としています。

安全・適正就業強化月間



安全・適正就業 強化月間

いつまでも 働く喜び 無事故から
 〈シルバー人材センター安全・適正就業全国統一スローガン〉

その作業 できると思って気を抜くな
 〈令和3年度松本地域シルバー人材センター安全標語入選作品〉

六月の半ばを迎え、外仕事は除草班を中心に最盛期を迎えてきました。

さて、昨年度は、事故発生防止のため、3回の安全パトロールの実施・3回の事故発生原因研究（事例検証）等を実施しました。事故の発生は全体で16件、前年より7件減少しましたがその内訳は賠償事故が12件・傷害事故が4件で、賠償事故が増えたことが報告されました。



安全委員長
齋藤 篤

◆安全への意識向上を

このことから安全は全てに優先し、事故はあつてはならないことです。事故が発生すれば本人や家族はもちろん一緒に就業している会員、発注者等にも苦痛を与えてしまうこととなります。

事故から身を守るためには安全・適正就業についてすべての会員が自分の問題としてとらえ意識の高揚を維持していくことが必要です。

＜令和3年度松本地域シルバー人材センター事故発生状況＞

令和4年度3月末現在

事故の種類		事故の内容	件数
傷害事故	負傷事故	草取り作業中に物干し台を移動したところ、物干しの土台が支柱から抜けて本人の右足に落下し・右足甲を骨折した。 その他3件	4
賠償事故	物損事故	刈払い機で除草作業時に小石を飛ばして、駐車中の車の運転席側窓ガラスを破損した。 その他11件	12

前年度も刈払い機による飛び石事故が多く見受けられました。

今年度は昨年度の事故内容を引き継ぎながら、安全委員会年次計画に沿った取り組みを進めていく予定であります。

特に、コロナ感染の影響で取り組みが遅れたKYT研修、刈払い機の取り扱い講習等には力を入れていきたいと考えています。



また、久しぶりの開催のため待ちかねた人達が大量来場され、感染対策のため、ふるまいができない代わりに用意された山菜おこわのお土産など大変喜ばれました。

今回のふれあい広場は「山菜まつり」と称し、新鮮野菜と山菜、さらにおやき、おこわや鉢花、袋小物等の販売の他、恒例の刃物砥ぎコーナーなど大好評の開催となりました。

6月11日、新型コロナの影響で2年間開催が見合わせられていたふれあい広場がシルバー人材センターにおいて開催されました。

**シルバーふれあい広場
3年ぶりに開催**

互助会 日帰りバスの旅開催!!

感染症対策で2年間実現できなかった日帰りバスのイベントのひとつである旅行が、「日帰り旅行」とはなりませんが5月18日に実施することができました。国の感染症対策方針が外出緩和の方向になり、企画・実施に踏み切りました。総勢22名が参加され、南信州の観光地を巡ったのち、昼神温泉「恵山」にてランチを楽しむコースとなりました。

新入会員の声



桂川 京子さん
(波田中央)

私は、会社を定年後も引き続き同じ仕事を続けてきました。70歳を前にしてこれからは地域の方々とふれあいの機会をより増やしていきたいと思い退職しました。

早速、シルバー人材センターの説明会に参加しました。入会の申込みを済ませたその日に係の方が

特に全員の抗原検査を実施し、陽性者は帰宅する対応です。結果は全員陰性でしたが受け入れ側の予防対策は、今後も持続されると思います。第二に「県民割」等が利用でき予算的に割安感があります。今後役立つと思います。



～新職員紹介～

新事務局長あいさつ

4月から事務局長を拝命いたしました平林でございます。先輩方が築いてきた松本地域シルバー人材センターの歴史に恥じないよう努めたいと考えております。新たに就任しました職員一同、会員の皆さんの元気とともに頑張つてまいります。よろしくお願いいたします。



- ◎庶務担当 係長 堀 洋一
- ◎事務局長 (専務理事) 平林 泉
- ◎業務担当 (剪定業務等担当) 和泉 真一
- ◎就業・庶務担当 小松 千佳
- ◎業務担当 (公共業務等担当) 百瀬 靖恵

今後ともよろしくお願いいたします。

野菜苗販売 今年も盛況



昨年に続き、今年も4月28日～5月1日の間、シルバー人材センター事務所前で野菜苗の販売を行いました。

シルバーファームを運営する会員の皆さんが育てた苗が、今年も多種・多数並びました。悪天候の日もありましたが、昨年来の来場者を含め今年は昨年以上に大勢の方にお買い求めいただきました。



お知らせ コーナー

今後の予定

一斉奉仕活動

8月下旬～10月中旬(各地区)

第15回シルバーまつり

3年ぶりの開催に向け調整中

(時期等は未定です)

地区懇談会

11月下旬～12月(各地区)

合同地区懇談会

1月下旬(センター事務所)

(あくまでも予定であり、今後の状況により変更の場合があります)

連絡先等が変わったら

事務局へご連絡を

入会時に会員の皆さんより記載していただきましたご本人の連絡先、緊急連絡先やご住所など、転居等で変更がございましたら、速やかに事務局までご連絡をお願いします。配分金明細等の郵送物の遅配や不着などの防止、また各班長さんからの配

布物のお届けを円滑にするため、ご協力をお願いします。

会費納入をコンビニ払いで

皆さんの配分金もしくは賃金から控除できなかった会員さんの年会費につきましては、事務局よりコンビニ払いの納付書を送付いたします。振込手数料はセンターで負担の為、会員の皆さんのご負担はございませんので、ぜひご利用ください。会費納入のご協力をお願いします。



健康診断を受けましょう

安全就業には健康な体と良い体調、健全な精神が必要です。健康診断を受けている方も、普段から健康だ、どこも悪くない、そんな必要はない、と思われる方も、特定健診を利用し、年に一度は必ず健康診断を受けて、健康の維持につとめましょう。



● 配分金支払日 ●

6月分	7月15日(金)
7月分	8月15日(月)
8月分	9月15日(木)
9月分	10月17日(月)
10月分	11月15日(火)
11月分	12月15日(木)
12月分	1月16日(月)

※配分金の支払い日は、休業日・大型連休、年末年始等で変わります。
必ずご確認をお願いします。

お悔やみ申し上げます

令和3年12月18日
岸水 隆雄 さん (波田東部)
令和4年1月3日
池上 肇 さん (芳川)
令和4年2月7日
飯田 建彦 さん (白板)
令和4年4月27日
大丸 勝弘 さん (庄内)
令和4年5月26日
草間 敏雄 さん (波田西)
令和4年6月8日
宮本 敬夫 さん (梓川倭)



熱中症に注意

汗をかくと体内の水分や塩分が失われ、水分補給を怠ると脱水に陥る恐れがあります。暑い日は喉が渇く前に水分補給をしましょう。



あとがき

本来私達は言語によって、社会生活を営んできましたが、コロナ禍で感染の主要因とされ、会話もままならない。その為認知症を患う人が増加傾向になることが判明しました。

また、2歳児の言葉を覚える能力の未発達が最近言われています。こんな事を踏まえ最近私は連れ合いとの会話をできるだけするよう心がけています。何回も聞いたと冷たい声が返ってくるのも構わずに。

更に、可能な限り会合に参加したり体を動かしています。将来の自分の為と信じて。シルバーにも様々なサークルがありますので参加する事をお勧めします。それぞれの健康法をお持ちでしょうが、こんな時こそ健康維持に努めましょう。

(会報編集委員会 多田井)